

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2021 年 2 月 6 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」新河岸校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1	0	個別での対応のため、パーティション等で区切り、十分なスペースが確保できている。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	1	0	休みがとりづらい状況もある、休む際には他の職員の方が協力の元お休みを取っている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	2	2	入口に段差があるが、ご利用される方へ声かけを行うことで、つまずきや転落が無いように対応をおこなっている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	1	0	朝礼や終礼を設け、支援の振り返りを行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	1	0	年に一度、事業所評価アンケートを実施し、その結果をもとに業務改善を行っている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	1	0	事業所評価アンケートの結果をまとめ、ホームページに公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	0	外部評価については取り組めていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	1	0	テーマ研修、事例検討会等を実施している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1	0	保護者へモニタリングを行い、職員間でも分析した上で計画の作成にあたっている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	0	統一したアセスメントツールを使用している
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1	0	立案については各職員で行っているが、振り返りや共有はチームで行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	1	0	担当を一人に決めず、様々な職員が関わることで、活動プログラムが固定化しないよう工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	2	0	お子さんの様子によって設定している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	状況に応じて集団での活動を取り入れている。計画については全体的な部分での作成をおこなっている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	0	朝礼を設け、打ち合わせを行っている。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	0	0	終礼を設け、打ち合わせをしている。	

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	こどもの様子や行った支援内容を具体的に書き残し、共有している。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	1	0	最低でも6ヶ月に1回モニタリングをおこない、計画を見直している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	3	1	0	基本活動について適切な対応を心掛け、支援を行っている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	2	2	0	教室内の状況によって、必ずしも最もふさわしい者が参加できるとは限らないが、できるかぎりふさわしい者が参加できるように努めている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	1	1	2	相談支援事業所を通し、必要な情報の共有はおこなっている。また、利用者の方と情報の共有を行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	0	対象児なし。今後必要があれば連絡体制を整える。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	3	1	相談支援事業所への相談はあるが、直接園とのやり取りはおこなっていない。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2	0	該当児童なし。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	0	0	コロナの影響で研修等へ参加できていない。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	3	個別での対応をおこなっているため、他での他者との交流の設定はしていない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	1	2	コロナの影響で参加できず。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	1	0	現在コロナ対策のためFBを書面にて実施。
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	2	2	今年は実施する事ができなかった。
	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0	契約の際や変更があった時など適宜おこなっている。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0	相談に対して、どのような助言や支援ができるか話し合い、助言や支援を行っている。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	1	1	コロナの影響で実施することが難しい。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	1	0	相談や苦情については、迅速に職員同士で共有し、適宜対応をおこなっている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	2	0	ブログやLINEを通して活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	鍵付きのロッカーに入れ保管をしている。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	お子さんに合わせた対応をできるかぎりおこなっている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	2	0	地域住民を招待するイベントは実施していない。可能なら取り組んでいきたい。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	0	0	各マニュアルを策定し、職員や保護者が見えるところに貼り周知している。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	0	月に一度避難訓練を実施し、必要な訓練を行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	1	0	今年はコロナで研修の実施がされていない。研修が可能になりしだい行っていく。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	0	身体拘束を行う場合には教室内で話し合いを行い、保護者へ同意書のサインをいただき、行政へ連絡したうえで実施している。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	2	0	食事の提供はおこなっていない。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	0	共有を行い再発防止の話し合いをしている。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2021年 2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」新河岸校

保護者等数（児童数）：36 回収数：20 割合：55%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	6	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	10	8	2	壁などに先生方の写真やもっている資格が一目でわかるように張り出してほしい→個人情報にも関わることなので、職員や会社全体で協議した上で対応させていただきます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	12	5	入り口前の階段が少し危ないと感じるときがある。 →声かけをさせていただいたり、入口付近に職員が立つなど怪我がないように配慮してまいります。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	19	1	0	
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	17	3	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	6	14	個別指導が目的なので、特に必要ではない。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	2	0	他の支援先では、プリント代がとられていないのですが、とる、とらないの基準が不明 →きらりではコピー代として請求させて頂いております。他事業所と異なるところがございしますが、ご了承ください。とる、とらないの基準は著作権等の有無などが関わっています。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16	4	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	3	2	専門的なアドバイスを頂きたい。 →様々な経歴や専門性を持った職員がおります。ご相談頂ければと思います。また、研修を通して専門性を高める努力をさせていただいています。 現在、コロナ対策で前回のFBを紙面で行っていて有難いと思っています。その一方で自粛生活の中、子どもにストレスが溜まり、外出できず、大変なお家もあったようです。皆さんが利用されるかはわかりませんが、子どもを待っている間、悩みや子どもの様子など親から伝えられる用紙があってもいいのではないかと思います。 →貴重なご意見ありがとうございます。検討したいと思います。現在使用しているFBの紙の下半分に保護者様用コメント欄がございますので、もしよろしければそちらもお使いください。

	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	9	10	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	9	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	3	0	コロナの影響で十分なFBを受けられていない。 →コロナ禍の中で皆様にはご迷惑をおかけして申し訳ありません。感染予防の観点から、口頭でお伝えする部分と書面にて対応をさせていただき対応を取らせていただいています。気になる点等ございましたら、電話やLINE、メール、面談といった形で対応可能です。相談して頂ければと思います。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12	6	2	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	19	1	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	5	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	8	4	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	13	7	0	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	17	3	0	

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。